

二葉自立支援プロジェクト 支援募金のお願い



子どもたちの輝かしい未来のために

二葉が取り組んでいる自立支援プロジェクトを、ぜひご支援ください。



社会福祉法人 二葉保育園

二葉改築プロジェクトのお礼と 自立支援プロジェクトへの協力お願い

社会福祉法人二葉保育園は東京都内で児童福祉の事業を展開している法人です。まもなく創立以来120年になろうとしています。この間、いつの時代にも子どもと、家族と、その生活する地域社会の問題にしっかり向きあって歩んでまいりました。幸い、この5年間で多くにみなさまのご協力により、子どもたちと、そこで働く職員のために心地よい建物を建てることができました。心から感謝いたします。

今日、豊かなはずの日本の社会にも、社会的、経済的、そして精神的に困難を感じながら生活している人々が多くおります。このような環境で育つ子ども達や家族に対しては全面的に社会的な支援が必要になります。しかし、時には、年齢に見合った生活経験や勉学の保障がないままに大きくなってくる者もあり、私達の専門的な日々の支援が必要になっています。

私たちは二つの保育園、乳児院、二つの児童養護施設、自立支援施設を運営し、0歳から、20歳前後の青年までを視野に入れて活動しております。日々の働きは子育ての家族を支え、子どもの健全な成長を促し、自立していこうとする者には自分の知恵と力を発揮して幸せな生活を築いていかれるように支援しています。

そのために、子どもたちが習い事にチャレンジする費用、大学や専門学校に通いさまざまな資格取得をするための費用、そして新しく作った自立援助ホームの運営資金の確保などを必要としています。

みなさまのご支援の成果は確実に二葉の歴史の中に刻まれていくと思います。ここにあらためて社会福祉法人二葉保育園の活動をご理解いただき、皆様のご協力をお寄せいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 二葉保育園 理事長 遠藤 久江
二葉支援の会 会長 山崎 美貴子



「二葉自立支援プロジェクト支援募金」のお願い

募金の名称	二葉自立支援プロジェクト
募金の目的	入所児童が習い事にチャレンジするための費用や、大学や専門学校に通いさまざまな資格取得をする費用を助成します。また、昨年度からスタートした自立援助ホームトリノスの運営資金充当や、児童が施設卒園した後の生活支援も含むさまざまな支援を行うため。
募金目標額	3,000万円
募金の期間	2017年7月～2022年3月
寄付金額	個人、法人とも1口の金額は定めておりません
払込方法	郵便局▶ 専用の払込用紙に必要事項をご記入いただき、郵便局にて払込ください。 □座番号：00120-2-30321 □座名義：社会福祉法人二葉保育園 銀行振込▶ ゆうちょ銀行 019店 □座番号：当座 0030321 □座名義：シャカイフクシホウジン フタバ ホイクエン 三菱東京UFJ銀行 支店名：四谷支店 □座番号：普通 0506208 □座名義：社会福祉法人二葉保育園 理事長 遠藤久江 クレジットカード▶ 社会福祉法人二葉保育園のホームページより手続きが出来るようになっております。

お問合先：社会福祉法人二葉保育園 法人本部事務局

TEL:03-3341-1205(平日10時～16時) E-mail: info@futaba-yuka.or.jp

- ・当法人へのご寄付は、所得税法第78条の寄附金控除又は、法人税法第37条の損金算入対象となり、確定申告をすることにより税制優遇措置を受けられます。・当法人へのご寄付は、東京都の条例指定対象寄附金です。・東京都から要請があった場合には、寄付者の住所、氏名、寄付金額などを提出する場合がございます。予めご了承ください。



改築プロジェクトの報告

二葉保育園は2012年より、約5年間かけて3施設（二葉学園、二葉南元保育園、二葉むさしが丘学園）の改築を行い、2016年度に無事終了することが出来ました。これもひとえに、日ごろから二葉を支えて下さる多くの支援者の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。



二葉学園 H25年10月完成

二葉南元保育園 H26年8月完成

二葉むさしが丘学園 H28年12月完成



アフターケア基金の充実



この基金は、社会福祉法人二葉保育園の経営する児童養護施設、二葉学園の元園長、村岡末広氏をはじめとする二葉学園退職職員等より、卒・退園性のアフターケア（自立援助）を目的に寄付されたものです。この基金は、法人内の施設を卒・退園した児童に対し、その社会的な自立を支援するために必要な資金を貸与することを目的としています。

これまで、卒園生の生活資金や、大学授業料の一部援助などに活用してきました。

今後もより多くの卒・退園生の進学費用や就職する際に必要な費用、各種資格及び技能習得のための費用を支援していきたいと考えています。

アフターケア基金を利用した卒園生から

二葉学園を卒園して大学4年生になるころ、もう成人して大人になったと思っていた私ですが、家がなくなり、お金がなくなった時、どうすることもできませんでした。二葉がお金を貸してくれなかったら、きっと私の人生は今とは違っていただかもしれません。卒園してから、今私がこうしていただけるのも二葉のおかげです。ありがとうございました。本当の意味での“卒園”は今だと思っています。これから二葉を卒園していく子どもたちの不安が少しでも軽くなれば幸いです。（二葉学園卒園生 N.T.）

二葉奨学金をうけた卒園生から

僕は高校在学中、建築やインテリアデザインに興味があり、将来は建築に関わる仕事がしたいと思っていました。何度かオープンキャンパスや説明会などに参加し、学びたいという思いが強くなり進学を決意しました。進学に向けてアルバイトをして進学後の為のお金を貯めていましたが、資金計画を立ててみると学費、家賃や生活費はどれも膨大で、とても学業と両立できるようなものではありませんでした。夢も進学も諦めてしまいそうな状況でした。

しかし、T.F.さんの支援のお陰でその流れは一転し、インテリアの専門学校に進学する事ができました。夢を応援して支えてくれる人が居ってくれたおかげで、高校の時のような無理なアルバイト生活をせずに、安心して勉強に励む事ができました。目標としていた資格も手に入り、良い成績を維持したまま無事に卒業する事ができました。T.F.さんの支えがあってここまで成長出来たのだと、強く感じました。現在は大手の不動産企業に就職し、住宅販売の仕事をしながらか国資格取得に向けて勉強中です。これからも住宅のプロフェッショナルを目指して、沢山勉強していきます。（二葉むさしが丘学園 卒園生 K.Y.）

皆様からの「自立支援プロジェクト」へのご寄付の活用内容は、「二葉とこども」の誌面や、事業報告書にて報告いたします。



自立援助ホームトリノスの実践



「トリノス」は、私たちの母体である社会福祉法人二葉保育園のシンボルである芽吹いたばかりの小さなふたばが、長い時間を経て大木となり、その木の上にてきた小さな鳥の巣をイメージして命名されました。法人内には、社会的養護に携わる事業所として、乳児院、児童養護施設があります。トリノスは、育った雛が成鳥となり巣っていく時期の支援を担う事業所として位置づけられます。

様々な事情で中学を卒業後に自立を余儀なくされた青少年が、就職や就学をしながら生活を共にします。トリノスは男子6名のホームです。現在6名の利用者の内、5名の利用者はホームの近隣でアルバイトをしながら自立を目指し、一人はアルバイトと高校通学を両立させ、来春には大学に進学することが決まりました。

スタッフは、利用者ひとりひとりの自立への歩みを日々の共同生活を通して様々な形でサポートしていきます。スタッフは、利用者の方たちそれぞれの困難と課題に対して、いつも同じ目標へ向けて、寄り添い走る、よき「伴奏者」となるように努めています。

すべての子どもたちの夢と目標が実現できる世の中に！

賛同者一覧

社会福祉法人二葉保育園 二葉支援の会では、自立支援プロジェクトを成功させるために、多くのみなさまへのご寄付の呼びかけをはじめ、さまざまな活動を展開しております。

秋 輪 和 幸	主任児童委員	市 東 和 子	小平市民生委員児童委員協議会 協議会会長
磯 谷 文 明	くれたけ法律事務所 弁護士	柴 木 淳 子	元スクールコーディネーター
伊 藤 陽 子	新宿区社会福祉協議会 常務理事・事務局長	杉 浦 孝 夫	公益財団法人愛恵福祉支援財団 常務理事
乾 川 日 出 夫	税理士法人 アルファ合同会計税理士	鈴 木 重 正	日本キリスト教団 東中野教会牧師
宇 都 榮 子	専修大学人間科学部 学部長	鈴 木 美 邦	社会福祉法人二葉保育園 評議員
押 切 重 洋	学校法人成城学校 理事・事務局長	園 武 友	NPO 法人 自立へのかけ橋 理事長
垣 内 国 光	社会福祉法人多摩福祉会 理事長 教授	田 口 美 穂	認定こども園若葉幼稚園 園長
片 倉 昭 子	社会福祉法人子どもの虐待防止センター 理事	中 山 正 雄	白梅学園短期大学 教授
金 子 恵 美	日本社会事業大学 教授	西 牧 た か ね	調布市子ども若者総合支援事業ここあ 学習支援コーディネーター
鍋 木 美 知 子	小平市民生児童委員協議会 主任児童委員	福 田 敏 朗	社会福祉法人二葉保育園 理事
川 西 康 裕	沖縄キリスト教短期大学保育科教授	古 橋 研 一	郷土史家
喜 多 一 憲	全国児童養護問題研究会 会長	松 本 園 子	白梅学園大学 名誉教授
木 村 真 理 子	日本女子大学 教授	宮 沢 成 実	元東京都社会福祉協議会
佐 竹 要 平	日本社会事業大学 通信教育科課程 主任	宮 島 清	日本社会事業大学 教授
潮 谷 恵 美	十文字女子大学 准教授	宮 田 浩 明	社会福祉法人クリスト・ロア会 理事長
潮 谷 義 子	日本社会事業大学 前理事長	横 堀 昌 子	青山学院女子短期大学 教授
汐 見 稔 幸	白梅学園大学 学長	吉 田 恒 雄	駿河台大学 教授
穴 戸 健 夫	愛知県立大学 名誉教授	米 澤 瑛 子	社会福祉法人二葉保育園 第三者委員 元新宿区立保育園 園長



社会福祉法人 二葉保育園 概要 (2017年10月1日現在)

法人本部

所在地：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

TEL：03-3341-1205/FAX：03-5368-1969

設立：1900年(明治33年)

理事長：遠藤 久江

常務理事：武藤 素明

理事：河津 英彦、押切 重洋、福田 敏朗、都留 和光、
町田 とし江

評議員：宮沢 成実、鈴木 美邦、磯谷 文明、市東 和子、
伊藤 陽子、鈴木 重正、金子 恵美、潮谷 恵美

監事：園 武友、乾川 日出夫

職員：4名

二葉乳児院・地域子育て支援センター二葉

院長 都留 和光

児童定員：40名 職員：82名

住所：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

TEL：03-3359-4578/FAX：03-3359-4596

二葉学園

統括園長：武藤 素明 園長：小倉 要

児童定員：52名(グループホーム7ヶ所を含む)

職員：72名

住所 本園：〒182-0035

東京都調布市上石原2-17-7

TEL：042-482-2578/FAX：042-480-5200

二葉南元保育園

園長：町田 とし江

児童定員：110名 職員：52名

住所 本園：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

TEL：03-3351-3819/FAX：03-3357-3707

二葉くすのき保育園

園長：森本 裕美

児童定員：100名 職員：41名

住所：〒182-0022

東京都調布市国領町3-8-15 都営くすのきアパート1号

TEL：042-487-8309/FAX：042-487-8326

二葉むさしが丘学園

統括園長：武藤 素明 園長：黒田 邦夫

児童定員 本園：60名(一時保護6名を含む)

グループホーム：18名、職員：64名

住所 本園：〒187-0011 東京都小平市鈴木町1-62-1

TEL：042-344-9911/FAX：042-345-7836

自立援助ホーム トリノス

統括園長：武藤 素明 ホーム長：渡辺 剛史

児童定員(男子)：6名 職員：4名

住所：〒191-0021 東京都日野市石田1-28-10

TEL：042-586-0005/FAX：042-586-0041